

ゴンチャロフの歴史

かつて、ゴンチャロフ創業の祖となったロシア人、マカロフ・ゴンチャロフ氏は、革命に揺れる祖国を後にして、この街「神戸」を訪れました。彼が現在も異人館の街として有名な北野町で、大正12年に日本初のファンシーチョコレートを作り出した時から、当社の歴史が始まりました。

1923年（大正12年）

神戸市生田区北野町において、マカロフ・ゴンチャロフ氏個人経営にて営業開始



1932年（昭和7年）

神戸市生田区中山手通に合資会社エム・ゴンチャロフ商会を設立

1934年（昭和9年）

マカロフ・ゴンチャロフ氏退社する

1937年（昭和12年）

東京都千代田区丸の内にて東京営業所を開設



箱詰作業風景

1943年（昭和18年）

戦争激化のため、閉鎖状態となる

1947年（昭和22年）

神戸市兵庫区にて、(株)エム・ゴンチャロフ商会に改組設立



配送風景

1949年（昭和24年）

神戸市生田区三宮町に本社を移転、同時に本社工場を増設する

1953年（昭和28年）

社名をゴンチャロフ製菓株式会社と商号変更する

1955年（昭和30年）

神戸市灘区船寺通に木造モルタル造りの西灘工場完成。同時に上沢工場及び、三宮の本社工場を閉鎖する



工場内の作業風景

1959年（昭和34年）

東京都中野区氷川町にて東京営業所を再開設する

1960年（昭和35年）

本社を神戸市生田区加納町に移転

1962年（昭和37年）

福岡市筑紫町に九州営業所を開設



昭和40年代発売トリプルボックス (TRIPPLÉ BOX)

1963年（昭和38年）

名古屋市中区丸太町にて、名古屋駐在所開設

1964年（昭和39年）

西灘工場敷地東南角に鉄筋三階建工場を建設し、工場鉄筋化の第一歩をふみだす。名古屋瑞穂区土市町に名古屋駐在所を移転すると同時に名古屋出張所となる

1968年（昭和43年）

神戸市灘区に配送センター完成

1969年（昭和44年）

神戸商工貿易センター地下1階に初めて喫茶部門進出



旧東京営業所

1970年（昭和45年）

名古屋出張所、名古屋営業所に昇格

1971年（昭和46年）

東京営業所を東京中野区に移転

1973年（昭和48年）

神戸市灘区船寺町に本社事務所ビル新築移転



創業50周年記念パーティー

1975年（昭和50年）

三戸伊之介、代表取締役会長に。光葉貞夫、代表取締役社長に就任名古屋営業所を名古屋市中村区に新築移転

1977年（昭和52年）

福岡県南区に九州営業所移転



昭和51年発売
コルベイク (CORBEILLE)

1979年（昭和54年）

神戸「さんプラザ」内に喫茶部門進出

1980年（昭和55年）

神戸市東灘区に東灘工場完成（第一期）

1985年（昭和60年）

株式会社ピアンクール設立



ピアンクール
2012年の
バレンタイン商品

1986年（昭和61年）

東灘工場増改築（第二期）。神戸市東灘区に配送センター新築移転

1987年（昭和62年）

福岡市博多区に九州営業所新築移転

1988年（昭和63年）

札幌市中央区に札幌営業所を開設

1989年（平成元年）

名古屋市中区千種区に名古屋支店新築移転



竣工当時の御影工場

1990年（平成2年）

九州営業所、福岡支店に昇格

1991年（平成3年）

兵庫県加古郡に工場用地取得。神戸市東灘区に御影工場完成。札幌市北区に札幌営業所移転

1992年（平成4年）

東京支店新築拡張



震災前の西灘工場

1995年（平成7年）

阪神大震災、西灘工場全壊。本社・東灘工場半壊。神戸市東灘区に配送センター移転

1999年（平成11年）

御影工場別館完成

2000年（平成12年）

パティスリー事業部発足。御影工場隣地を取得

2001年（平成13年）

物流センター完成



2012年現在のコルベイク

2004年（平成16年）

札幌営業所 東京支店に統合

2006年（平成18年）

ISO 認証取得

2008年（平成20年）

光葉貞夫、代表取締役会長に。光葉正博、代表取締役社長に就任

2011年（平成23年）

イタリアンレストラン&カフェ GARNIER（京町店）オープン



GARNIER (ガルニエ)